

東京国際交流館の概要

東京国際交流館は、内外の優秀な大学院生や研究者等に、質の高い生活・交流空間を提供する施設である（平成 13 年（2001 年）4 月一部オープン/7 月完全オープン）。

ここでは、生活を通しての交流だけではなく、様々な国際事業・文化的事業等の展開によって、入居者相互や外部の人々との交流が行われている。

東京国際交流館は、これらを通じて、世界に向けた知的ネットワークの構築、世代を越えた新しい思想の創造に寄与することを目指している。

(1) 設置運営主体

独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）

(2) 所在地

東京都江東区青海 2-2-1 国際研究交流大学村内

（臨海副都心青海（あおみ）地区）

（ゆりかもめ「東京国際クルーズターミナル（旧 船の科学館）」駅（新橋駅から 17 分）下車徒歩 3 分）

(3) 施設の概要 ※令和 5 年 9 月 10 日時点

①留学生・研究者宿舎

○入居者 同居者含め 974 名

【内訳】

◇外国人留学生（大学院レベル）及び研究者 692 名

[上位 12 の国・地域]

①	中国	192 名
②	タイ	40 名
③	フィリピン	39 名
④	韓国	36 名
⑤	インドネシア	31 名
⑥	ベトナム	25 名
⑦	インド	24 名
⑧	ミャンマー	19 名
⑨	台湾	15 名
	ブラジル	15 名
⑩	ガーナ	14 名
	バングラデシュ	14 名

◇日本人学生（大学院レベル）及び研究者	18名
◇同居者（配偶者）	147名
◇同居者（子供）	92名

○宿舎情報：（単身用 630 室（20 m²、30 m²）、夫婦用 110 室（80 m²）、家族用 56 室（100 m²））を提供。各棟各階に交流ラウンジを整備。

○生活や就学・研究支援施設として、自習室、日本語研修室、相談室などのほか、24 時間営業のコンビニエンスストア等を整備。

②プラザ平成

○多目的利用ができる国際交流会議場（479 席）やメディアホール（102）、会議室をはじめとする交流・催事空間を提供。

③交流広場、屋外運動場

居住者が、多目的に利用できる交流広場、屋外運動場を整備。